

7-2 キーボックスの再生作業

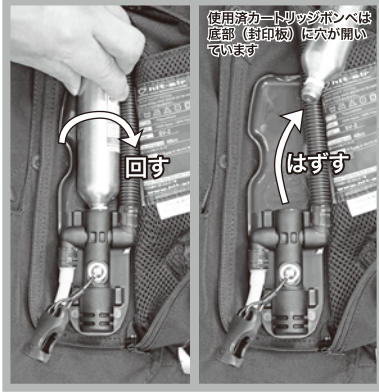
5. 使用済カートリッジポンペを回してキーボックスから外します。(写真5)

カートリッジポンペの付根はネジになっていますので、使用済カートリッジポンペを写真2の様に回しながらキーボックスから外します。



カートリッジポンペのシールの指示方向に外します

写真5



6. セッティングボルトを外します(写真7)

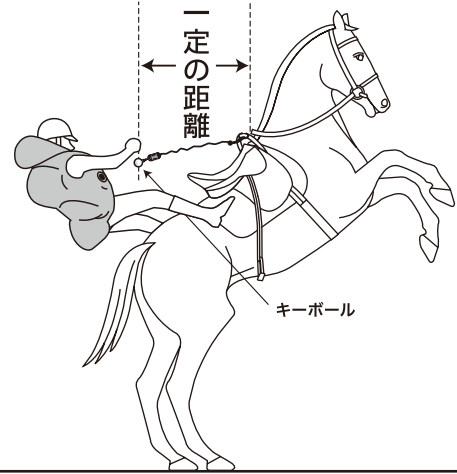
キーボールがセット出来たら必ず六角レンチでセッティングボルトを外します。

警告 セッティングボルトを外し忘れるとエアバッグは作動しません。

写真6



警告 必ずセッティングボルトを外して下さい



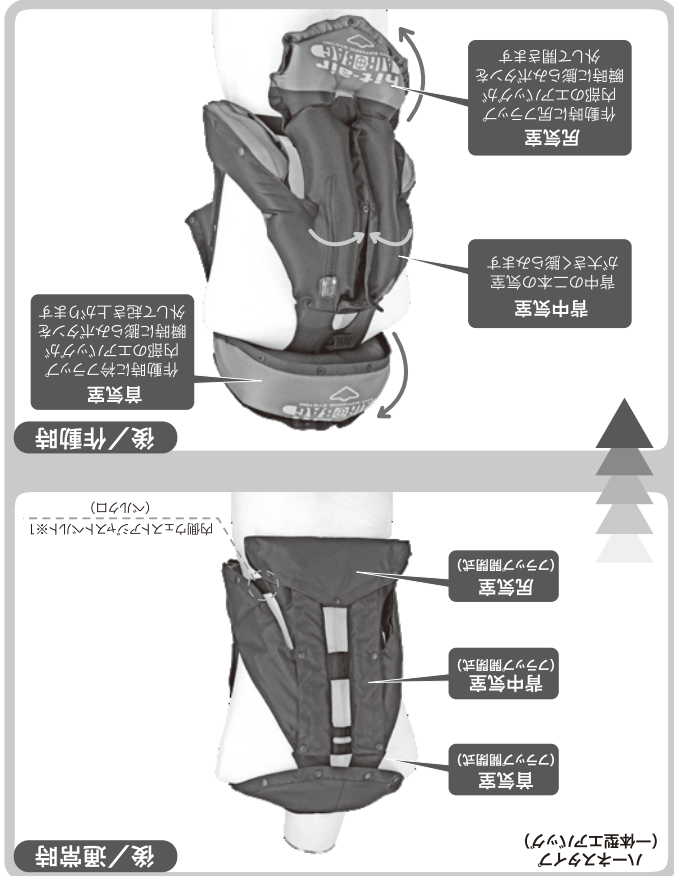
- 馬と共に転倒した場合など、ヒットエアが一定の距離を離れない場合は作動しません。膨張した気室以外の所は、衝撃緩和の効力はありません。
- ヒットエアを着用し、馬から離れる際に、ワンタッチリリースの取り外しを怠り、一定の距離離れ、約30kg~35kgの力(4-3 キーボックス(P12)参照)がかかった場合も、キーボールが抜け、作動してしまいます。誤操作に十分注意して下さい。又、誤操作防止のためワンタッチリリースの脱着は、馬にまたがった状態で行って下さい。
- 一度作動したカートリッジポンペは使用できません。新しいものとお取り替え下さい。

次ページへ

23

10

※サイズ、形状等は写真と異なる場合があります



※1) 一体型エアバッグ・ハーネスタイプは、エアバッグが膨らんでからエアバッグの膨らみを確認し、必ずエアバッグが膨らんでからエアバッグを使用して下さい。エアバッグを膨らませないで使用する場合は、エアバッグが膨らむ前にエアバッグの膨らみを確認し、必ずエアバッグが膨らんでからエアバッグを使用して下さい。エアバッグが膨らむ前にエアバッグの膨らみを確認し、必ずエアバッグが膨らんでからエアバッグを使用して下さい。

8

21

- 各自で再生するおまかせ手順
 - 未使用カートリッジポンペと再生工具を準備します (P22)1.参照
 - キーボックスに工具を使ってキーボールをセットします (P22)2~4.参照
 - カートリッジポンペを外します (P23)5.参照
 - エアバッグ気室から炭酸ガス抜きを抜きます (P23)6.参照
 - 未使用カートリッジポンペを取付けます (P25)9.参照
 - キーボックスのカバーを締め完了です (P25)10.参照

再生方法

異常 有り

取扱店に持ち込み、メンテナンス
チェックにより、再生可能か確認
してもらい指示を受ける

異常 無し

取扱店に持ち込み、必要な部品
交換して再生する
(カートリッジポンペ等)を交換

各自で再生する

※未使用カートリッジポンペと付属の再生工具
(エアバッグホルダー、六角レンチ)が必要です
※付属品として六角レンチとエアバッグホルダーが付いています

一度作動したエアバッグは、取扱店で(メンテナンスサービス)をして再生させる事をおすすめします。ここに紹介するセルフメンテナンス方法で、各自で再生することができます。ただし、正常に作動しない場合があります。又、作動した際に外傷等の異常が発生したものは再生できません。以上の点を十分考慮してお取り扱ってください。

7-1 再生するには

作動後の再生

7